

## 令和3年度 学校評価アンケート（職員）

### 個別の指導計画・通知表について

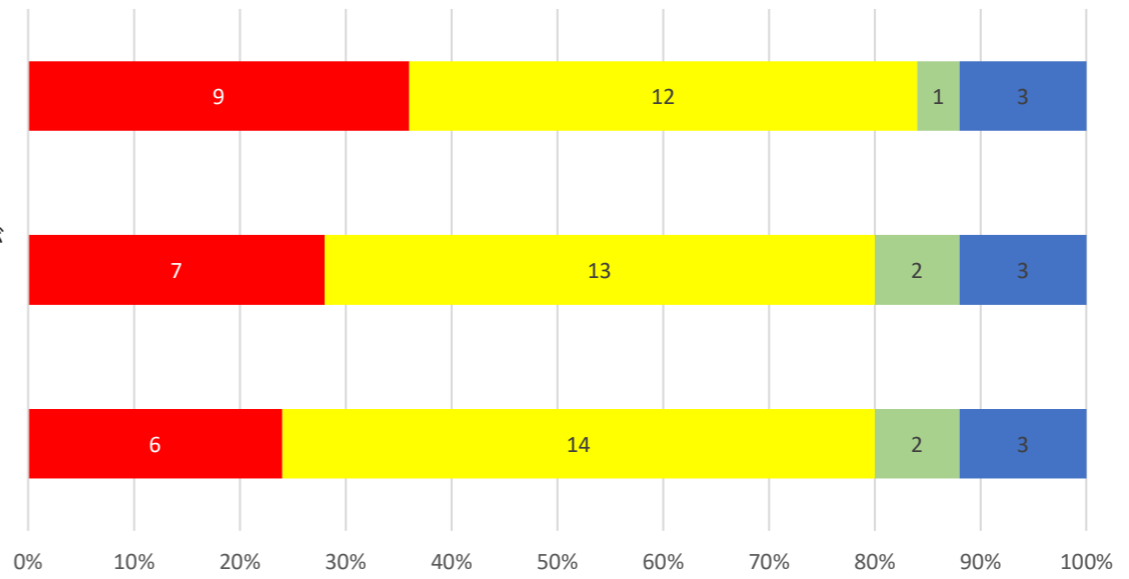
1 個別の指導計画や通知表に、児童(生徒)に現在及び将来に実現して欲しい生活像（※1）を具体的に示している。

※1 どのような生活を送れるようになって欲しいか等

2 個別の指導計画や通知表に児童生徒の目指す生活像の実現につながる学習の目標と内容（※2）を具体的に分かりやすく記している。

※2 何が分かり、できるようになるために、何をどのように学ぶか等

3 通知表に、児童（生徒）の学習の様子と目標の達成度（※3）を具体的に分かりやすく示している。※3 どのように学び、何が分かり、できるようになったか等



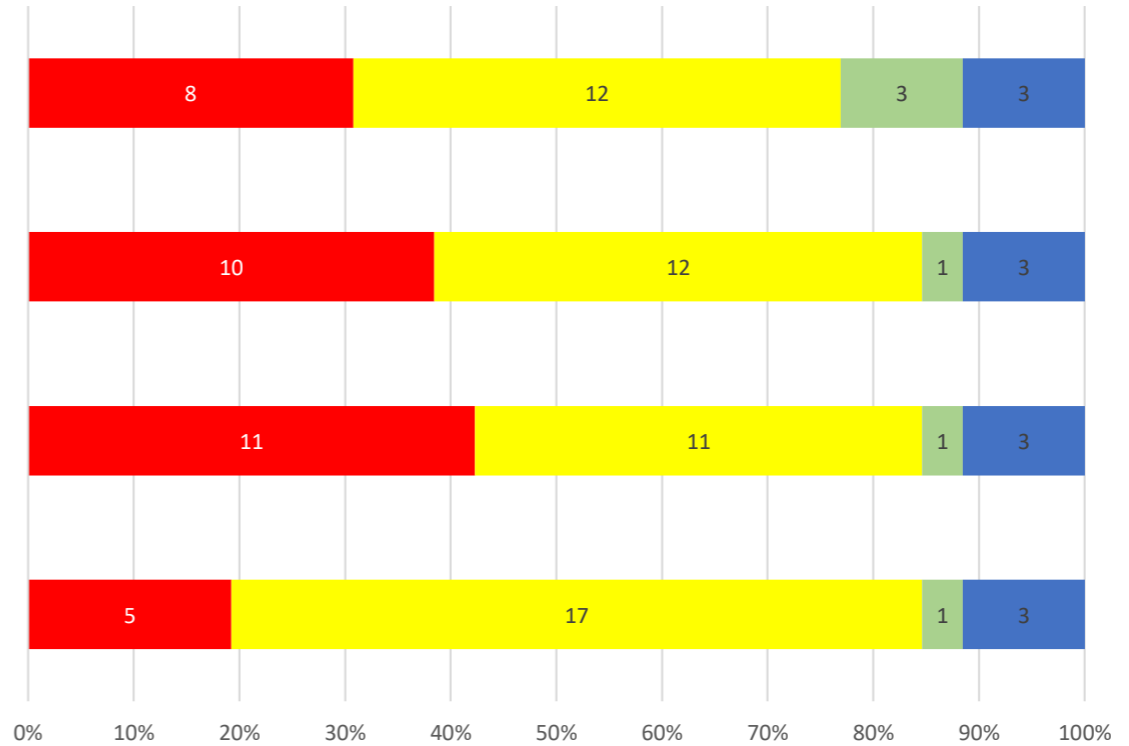
### カリキュラム・マネジメントへの取組について

4 職員はカリキュラム・マネジメントに関わる各分掌部のプロジェクトの内容やその進捗状況を理解し、取組に参画している。

5 職員は、児童生徒の学習の様子や目標の達成度を基に、授業の評価を行い、日々の授業を改善している。

6 各学部は、教育課程表の評価項目の段階を出すだけでなく、具体的な改善点を示す等、教育課程の改善に繋がるよう評価している。

7 職員は、「知識・技能」「思考・判断・表現力」「主体的に取り組む態度」の3観点に基づいて個別の指導計画や通知表等を記載している。

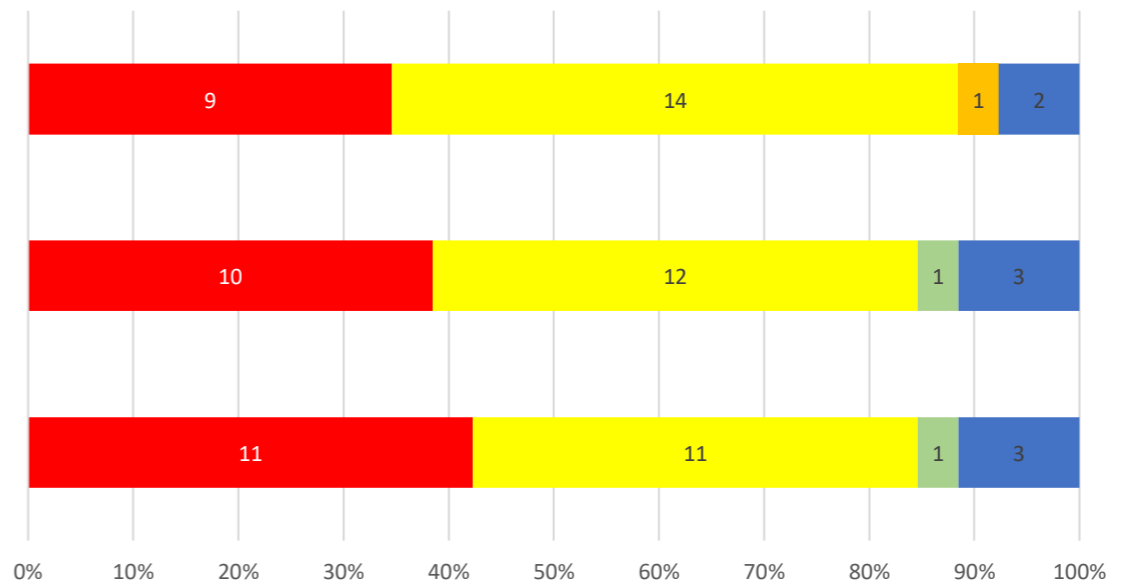


### 専門性及び授業力向上について

8 職員は、研修を通して、担当する児童（生徒）の発達段階に応じた学習や、その学習の系統性について理解することができている。

9 職員は、研修を通して、担当する児童（生徒）が目標を達成するための支援や教材教具を改善することができている。

10 職員は、研修を通して、身体の仕組みや姿勢に関する基礎的な内容を理解し、担当する児童（生徒）の指導に生かすことができている。



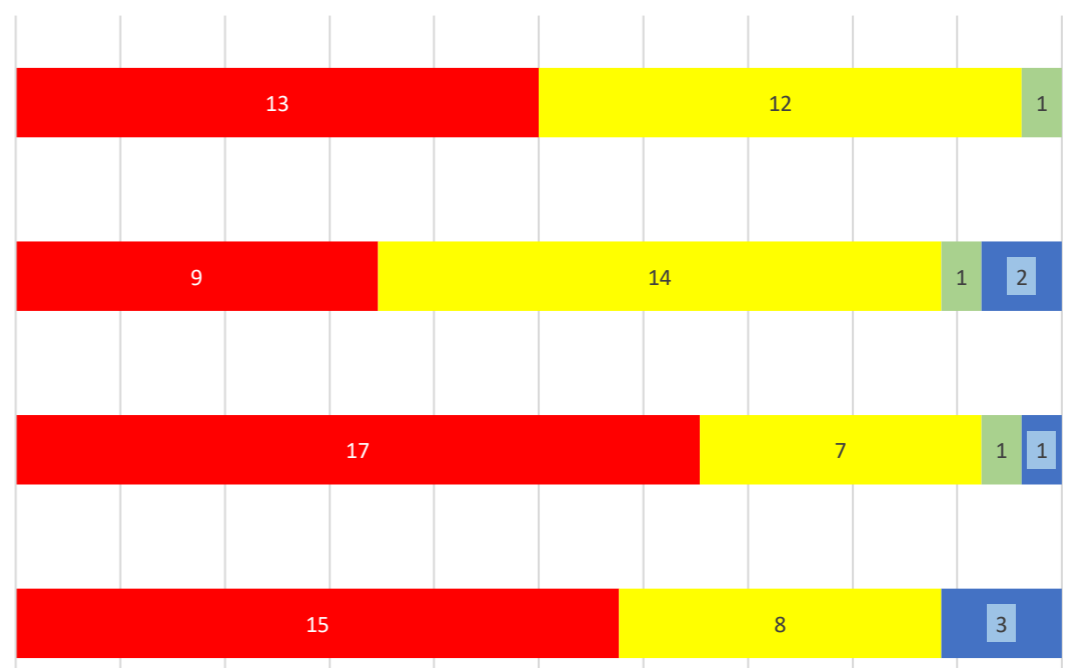
### 保護者及びはまゆう療育園との連携協力

11 本校は、健康安全への必要な配慮について、保護者、医療や福祉などの関係機関（はまゆう療育園も含む）と共通理解を図っている。

12 職員は、授業の内容や進め方について分かりやすく説明するとともに、保護者の考えを丁寧に聞き取っている。

13 通信や便りは見やすく、分かりやすいものになっている。

14 職員は、提出物や納付金等について、保護者が理解できるよう説明している。



15 学校での学習は、園での児童（生徒）の豊かな生活につながっていると思う。



16 はまゆう療育園と、児童(生徒)の学習の様子や体調等について日頃から情報交換できている。



17 学級便りやサポート会議等を通じ、はまゆう療育園に学習の様子や成果を分かりやすく伝えている。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

### 地域との連携

18 コロナ禍においても、地域との交流や近隣校との交流及び共同学習の推進に積極的に取り組んでいる。



19 ホームページや学校新聞等を通して学校の取組を地域に発信している。



20 地域の特別支援教育のセンター的な役割を果たし、各学校等のニーズに応じた支援を行っている。



21 学校運営協議会等の機会を通して、関係機関と協力して学校改善及び開かれた学校づくりを進めている。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

### 人権教育・いじめ防止

22 協力して行う学習を取り入れるなど、児童生徒がお互いを意識し、関わりが深まるような取組を行っている。



23 職員は、研修を通して、人権教育に関する基礎基本的な内容を理解している。



24 職員は、児童（生徒）に丁寧な言葉遣いで接し、思いを汲み取るとともに、気持ちに添うような支援をしている。



25 職員は、本校のいじめ基本方針の内容について理解し、防止に努めている。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

### 働き方改革

26 議題を精選するとともに、ICTを活用するなどして、会議を減らしている。



27 職員は、働き方改革の主旨を理解し、時間外勤務を減らすため効率よく業務を進めている。



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

### 安全・危機管理

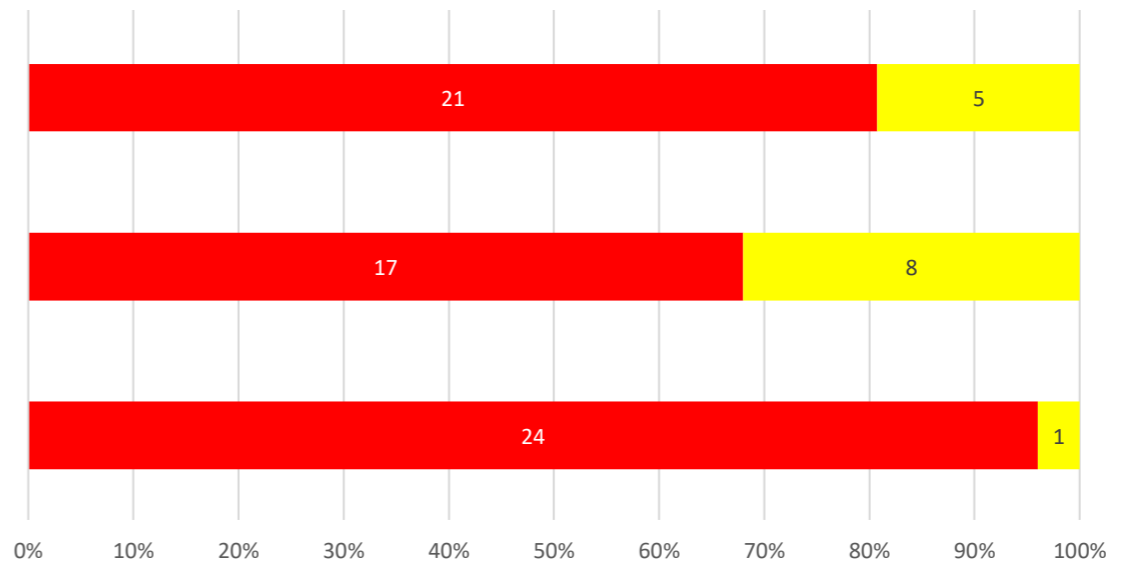
28 クライシス（危機）に至る状況や要因を理解し、リスク（危険）に対して予測と管理など未然防止に必要な対応を考えながら業務を行っている。



29 飲酒運転、ハラスメント、不適正経理等、学校における不祥事について理解し、その防止に対して高い意識をもって自己管理に努めている。

30 職員の児童（生徒）への不適切な関わりや発言を常に意識して見逃さないようにし、気付いた時には職員間で注意し合い、加えて、報告・連絡・相談できる体制が整えられている。

31 学校は、新型コロナウイルス感染症対策を十分にとっている。



- ・目標や内容については学習指導要領を基に（根拠に）記述していた。今後は、目指す生活像の実現に向け、3要素に基づいた書き方へ転換していく。（設問2）
- ・各分掌部の進捗状況まで把握することができていない。それぞれの取組はしっかりできている。（設問4）
- ・送迎時の情報交換では時間が限られる上、担当看護師と直接話せることは希。現状やむを得ないところが多い。（設問16）
- ・効率よく業務を進めた上で、時間外勤務を行っている。職員に対して管理職から適切でないと思われる言動が気になった。（冗談を含めて）（設問27）
- ・効率化できていないことだけが、残業の原因の全てではない。患者扱いされて、やる気をなくす。（設問27）